

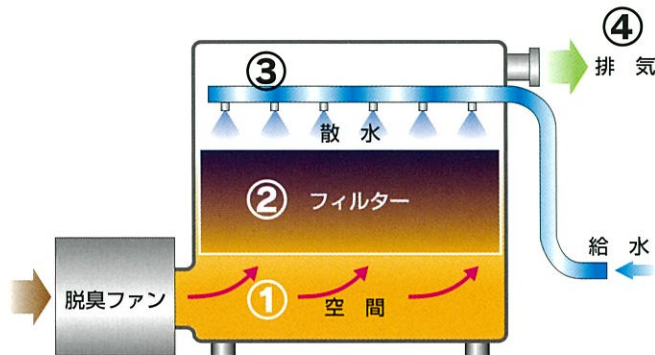
生物脱臭装置「BADOS」(バドス)

BADOSとは



「BADOS」は、微生物の働きを利用し臭気成分を分解する、低ランニングコスト型生物脱臭システムです。処理時に発生する臭気成分や強度に応じて薬液脱臭・活性炭脱臭・生物脱臭などを最適設計します。

BADOSの特性



BADOSの特性

ランニングコストを80%以上節減
バドスはフィルターの交換が不要で3年毎の少量補充で済むため、活性炭脱臭装置(活性炭交換:1回/6ヶ月)に比べ、ランニングコストは大幅に節減されます。

メンテナンスが容易

微生物は臭気ガスの成分を栄養として摂取しますから、複雑なメンテナンスは要りません。フィルターの維持管理にも専門要員は必要なく、委託管理に伴う管理コストも節減できます。

広範な臭気に安定した性能を発揮

下水処理関連施設から化学工場まで、広範囲の臭気源に対して安定した脱臭性能を保ちます。また、函体にはFRP製のサンドイッチパネルを採用。函体内部は保温性に優れ、冬季でも脱臭能力を低下させません。

腐食しない強固な函体

函体の材質がFRPでゲルコート仕上げをしているため、腐食の恐れが無く、表面が滑らかで光沢があります。また、サンドイッチパネルを使用しており、耐衝撃性に優れています。しかも軽量で搬入、据付が容易です。

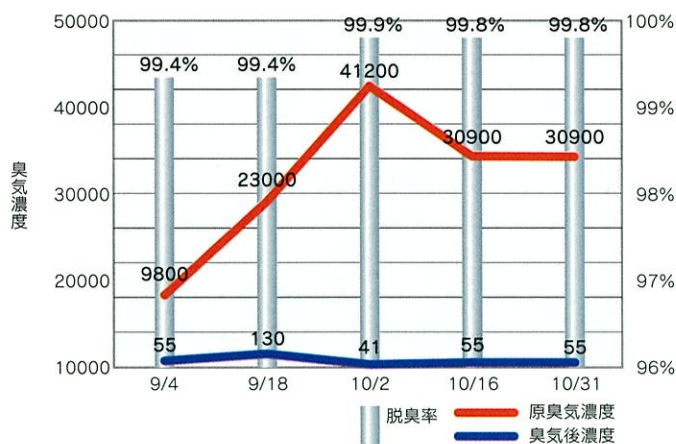
- ①発生した臭気ガスを脱臭ファンによって吸引し、バドス本体に送風します。
- ②水に溶け込んだ臭気成分を、フィルターに付着固定している微生物によって分解します。
- ③微生物の活動に必要な少量の水分を自動間欠散水します。
- ④無臭化された空気を排気します。

生物脱臭装置「BADOS」(バドス)

安定した高脱臭率

原臭気濃度の多様な変化にも、安定した高脱臭率を保ちます。

例1) 魚肉乾燥工程での実施例 (官能試験法)



例2) 農業集落排水での実施例 (ガス検知管法)

対象地区		硫化水素	メチルメルカプタン
A地区	入	0.4	0.7
	出	不検出	不検出
B地区	入	0.02	0.02
	出	不検出	不検出
C地区	入	0.04	不検出
	出	不検出	不検出
D地区	入	0.5	0.6
	出	不検出	不検出

日本有数の実績

高性能でメンテナンス性に優れるバドスは、都市から農村まで幅広い脱臭需要に対応する日本有数の設置数を誇る中規模脱臭装置です。

設置対象

- 農漁業集落排水処理施設
- 食品加工工場
- 化学工場
- 養豚場
- コミュニティプラント
- 産業廃棄物処理場

